

# ミノカモで取材し、ミノカモで書き、 ミノカモで上演するミノカモ学生演劇祭

## ミノカモ学生演劇祭とは？

美濃加茂市は、文豪・坪内逍遙が生れた町です。逍遙はシェイクスピアの翻訳や近代演劇の草創期に活躍し、若い演劇人を育てました。ミノカモ学生演劇祭は、逍遙の精神にちなみ、未来にはばたく若い演劇人の活動を応援するために企画されました。これまでに演劇作品の上演や演劇シンポジウム、審査員による講評会などを行ってきました。出場する学生団体は全国から公募。選考された4団体が、美濃加茂市の取材をもとにオリジナルの戯曲を執筆し、20分の短編演劇として観客のみなさまに披露いたします。今回で6回目の開催となります。

### 👑 第1回 優勝

早稲田大学[東京] 劇的テロ集団《新》 『ツアー・スター・ピープル』

記念すべき第1回は、地元の岐阜大学演劇研究会（岐阜大学／岐阜）をはじめ、近隣からは劇団「とらの穴」（中部大学／愛知）、HI-SECO企画（南山大学／愛知）、劇団さる・劇団獅子連合（名古屋学芸大学・名古屋外国語大学・名城大学／愛知）の5団体が参加。その激闘を勝ち抜いたのは、遠方から参戦の劇的テロ集団《新》（早稲田大学／東京）！ ミノカモの稲やかでゆっくりとした時間の流れに着目して、都会との時差が生まれるファンタジーに仕立てて、切ない遠距離恋愛を描いた。

### 👑 第2回 優勝 名古屋学芸大学[愛知] 金星ロケット 『いってきます』

ディフェンディングチャンピオンの劇的テロ集団《新》（早稲田大学／東京）から王座を奪うべく、昨年に引き続き参戦したのは劇団「とらの穴」（中部大学／愛知）、HI-SECO企画（南山大学／愛知）、劇団獅子（名城大学／愛知）の4団体。リベンジに燃えた面々による混戦を抜け出したのは、なんと初参戦の金星ロケット（名古屋学芸大学／愛知）！ ゲーム的な映像表現も駆使した演出で、ポップにカラフルに鮮やかにミノカモを描いた。

### 👑 第3回 優勝

名古屋学院大学ほか[愛知] 赤いスリッパ企画 『ピサイド』

遠く九州からNomado（北九州市立大学＋大手前大学／福岡）が殴り込みをかけ、常連の劇団「とらの穴」（中部大学／愛知）が雪辱に燃え、半世紀以上の歴史をもつ老舗の劇団新生（名古屋大学／愛知）がついに参戦。しかし勝ち抜いたのは、10代のメンバーで結成した赤いスリッパ企画（名古屋学院大学ほか／愛知）！ 「自分探し」という若々しいテーマを、テンポ良くロードムービー的に進むストーリーで魅せた。

### 👑 第4回 優勝 名城大学[愛知] 劇団獅子 『海水浴とが行ってみたい。』

4年連続参加となる劇団「とらの穴」（中部大学／愛知）に加えて、独特の舞台表現を模索する幻想劇団まほろ（南山大学／愛知）が初参戦。史上初の連覇を狙った赤いスリッパ企画（名古屋学院大学ほか／愛知）を阻んだのは、劇団獅子（名城大学／愛知）！ 「あえてミノカモにないものを」という逆転の発想で、海までの遠さと、不登校の少女の心情を重ねて、瑞々しく描いた。

### 👑 第5回 優勝

桜美林大学[東京] かまどキッチン 『人人人人人←波打って流れる川っぽい』

会場を日本昭和村の芝居小屋に移して、東海地区5団体のほか、他地方から参加の劇団「快適システムjr.」（ヒューマンアカデミー那覇校）くらやみのいろ（多摩美術大学）かまどキッチン（桜美林大学）による過去最多8団体が激突！ 予選2プログラム勝者と敗者復活戦勝者による決勝巴戦を制したのは、かまどキッチン！ 木曽川の波の変化を人生の移ろいと重ね、身体表現豊かに描いた舞台だった。

## 会場

## 美濃加茂市文化会館

〒505-0025 岐阜県美濃加茂市島町2-5-27  
TEL.0574-25-1108 FAX.0574-25-1100

### 鉄道でのアクセス

J R…名古屋駅より特急「ひだ」で約40分・美濃太田下車、徒歩約20分  
名鉄…名鉄名古屋駅より約60分・日本ライン今渡駅下車、徒歩約20分

### 自動車でのアクセス

名神高速道路…小牧インターチェンジから約30分  
中央自動車道…多治見インターチェンジから約30分  
東海環状自動車道…美濃加茂インターチェンジから約10分

## お問い合わせ先

## みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1

**TEL.0574-28-1110**  
みのかも文化の森 公式ホームページ <http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

●あい愛バス まちなかぐるっと線（市街地循環）をご利用の方

| 一般100円（中学生以下無料）  | 3月10日（土）      | 3月11日（日）      |
|------------------|---------------|---------------|
| 【行き】美濃太田駅北口▶文化会館 | 16:36発▶16:50着 | 12:30発▶13:00着 |
| 【帰り】文化会館▶美濃太田駅北口 | シャトルバス有り※     | 16:50発▶17:20着 |

※シャトルバスは閉会后、美濃太田駅を往復します。詳しくはみのかも文化の森ホームページをご覧ください。

【主催】美濃加茂市  
ミノカモ学生演劇祭実行委員会  
【協力】日本劇作家協会東海支部  
坪内逍遙博士顕彰会



三ノカモ学生演劇祭Vol.6

2018年3月10日土▶3月11日日入場無料

若き演劇人たちの真剣勝負！切磋琢磨の20分短編演劇祭！



花鳥風月企画第4弾『銀河鉄道の一夜』

桜美林大学〔東京〕芝居企画花鳥風月  
みじかし夜の遠花火

東京から参加する芝居企画花鳥風月と申します。初の演劇祭参加です。美濃加茂に以前訪れたことがあることを、つい最近思い出しました。とても思い出のある土地です。そんな場所にこのような形で戻ってこれたこと、心から嬉しく思います。それでは、また3月に。



東京学生演劇祭2017 参加作品『光をまとう一点のそれも光』

桜美林大学〔東京〕かまどキッチン  
地球類日本目こんなもん科ボクの家属

東京 桜美林大学を拠点に活動する演劇ソロユニット かまどキッチンと申します。ミノカモ学生演劇祭には今年で二度目の参加です。前年度は上演作品『人々人々人々←波打って流れる川っぽい』がガクゲキ大賞をいただきました。大好きな美濃加茂で素敵な作品を届けられるよう臨みます。なにとぞ、応援よろしくお願いします。



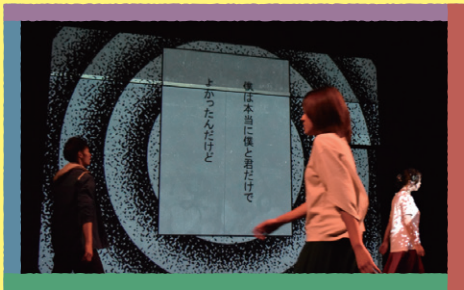
東京学生演劇祭2017 参加作品『べっぴんさん、1億飛ばして』

南山大学ほか〔愛知〕喜劇のヒロイン  
HEY!TAKAXI!

こんにちは喜劇のヒロインです。2年前から主に名古屋と東京で活動しています。最短で、美濃加茂市から東京まで3時間。名古屋まで50分。で移動出来る事を今知りました。案外近いですね！上演時間20分の間にどこまで、どれだけ受け取って頂けるかは分かりませんがミノカモ学生演劇祭には今回で2度目の出場です！今年こそガクゲキ大賞を獲るべく、そして学生演劇祭でミノカモを盛り上げるべく頑張ります！お邪魔します！よろしくお願いします！

岐阜大学ほか〔岐阜〕はねるつみき  
なくななくななくな

おはようございます！はじめまして、ミノカモ。はねるつみきです。第六回名古屋学生演劇祭に出場するために去年の夏に結成しました。団員は全員、高校を出たばかりの98年、99年の代。ゝはねるつみき、のような、少し不思議なお話を上演します。よろしくお願いします！



第六回名古屋学生演劇祭 参加作品『昨日を0とした場合の明後日』

観客投票に関するルール

3月10日(土)、11日(日)の各ステージ終演後には、その日観ていただいた観客の皆さまから「最も良かった作品」に1票を投じていただきます。そしてその観客票の合計と同じ点数を、審査員で分配し、11日に審査員が投票します。つまり【観客票の総数＝審査員の総得点】として、その合計でグランプリが決まるのです。ただし、審査の公平性を期すため、開演時間に遅れたお客さま、途中で退席されたお客さまには投票権がございません。ぜひ1作品目から全作ご観劇くださいませ。



実行委員長のコメント

第6回目の開催となります『ミノカモ学生演劇祭』は、その名の通り学生たちによる短編演劇の上演を行っております。学生というのは、その名の通り学問をしている人たちです。彼ら彼女らは、演劇を学び、演劇で遊び、演劇をする人たちです。その将来の手助けとなるべく多くの大人たちが動いておりますが、学生たちから未来の演劇を教えられることもあります。歴史ある美濃加茂の町から、未来の演劇人が羽ばたく姿を、ぜひご覧ください。

ミノカモ学生演劇祭実行委員長 渡山博崇

観客票+審査員票=グランプリ「ガクゲキ大賞」決定！

各ステージの終演後、観客のみなさまから「最も良かった作品」に1票を投じていただきます。

観客票と審査員票の合計でグランプリを決定します。

グランプリに選ばれた団体は賞金5万円と楯が授与されます。

タイムスケジュール

3月10日(土) 17時30分開演  
4短編連続上演①・スペシャルトーク『笑の大学』

3月11日(日) 13時30分開演  
4短編連続上演②・講評会・表彰式

◎受付・開場は開演の30分前からになります。受付をお済みでない場合は、入場をお断りする場合がございますので、ご了承ください。  
◎未就学児童の入場はお断りしております。ご了承ください。

初開催！  
スペシャルトーク  
『笑の大学』

かもめんたるのお二人をトークゲストに迎え、学生時代のお話から現在に至るまで、どのように笑いと演劇に関わってきたのか、伺いたいと思います。  
進路、将来、未来、これから先のことに思いをはせる学生たちにとって、どのように響くお話が飛び出すのか。ご期待ください。

審査委員



刈馬カオス

劇作家・演出家・刈馬演劇設計社代表。近畿大学文芸学部演劇芸能専攻卒業。サスペンスな会話劇を得意とし、シビアなシチュエーションで展開される緊迫感あるドラマには定評がある。第19回劇作家新人戯曲賞受賞。



鏡味富美子

1968年愛知県岡崎市生まれ。麻創けい子氏に師事。名古屋文化振興賞、第19・20・21・22回最終選考にノミネート。第19回作品『ロスタイム』はミュージカルや朗読劇としても県内外で多くの劇団に上演される。長久手市文化の家で開催された『劇王』にはⅦ・Ⅷ・Ⅸと参戦。名古屋を中心に活動する一夫二娘三鳥と自由気ままに暮らす劇作家。日本劇作家協会東海支部。伊丹想流私塾15期生。名古屋短期大学非常勤講師。



渡山博崇

奄美大島生まれの名古屋育ち。劇作家・演出家・星の女子さん主宰。ミノカモ学生演劇祭実行委員長、G／PITチャレンジフェスティバルの審査員などを務める。日本劇作家協会東海支部所属。愛知淑徳大学非常勤講師。第4回ショートストーリーなごや大賞受賞。



かもめんたる(岩崎う大／槇尾ユウスケ)

早稲田大学のお笑いサークルで出会い、そのコントグループWAGEにて活動する。WAGE解散後2007年に『劇団イワサキマキオ』結成。2010年に『かもめんたる』に改名。2013年度『キングオブコント』チャンピオンに輝く。年に1度の単独ライブや2人を中心とした『劇団かもめんたる』や、ナイロン100℃『社長吸血記』(作・演出 ケラリーノ・サンドロヴィッチ)への出演など舞台でも精力的に活動中！現在NHKラジオ第1『きこえタマゴ！』レギュラー出演中。http://www.sunmusic.org/profile/kamomentaru.html

司会 ■ ■ ■ 天野順一郎 (劇団「放電家族」／どっかんプロ) 中内こもる (劇団中内(仮)／クリアレイズ)

舞台監督／井上知也 照明／花植厚美 (flower-plant) 音響／椎名KANS (Garage Ink) 森顕子 イラスト／鈴木亜由子 (星の女子さん)  
主催／ミノカモ学生演劇祭実行委員会 美濃加茂市 企画・制作／ミノカモ学生演劇祭実行委員会 協力／日本劇作家協会東海支部